

2024
vol.63
no. 5

写真測量とリモートセンシング

目次

〈巻頭言〉 センシング技術への期待と展望	松岡滋治	177
〈カメラアイ〉 中野サンプラザのデジタルアーカイブ事例	大和田彬	178
〈原著論文〉 単視点の映像を用いたサッカーボールの追跡に関する研究 岩本達真, 田中成典, 鳴尾丈司, 姜文淵 山本雄平, 中村健二, 坂本一磨, 卜文昊		180
〈活動報告〉 衛星地球観測コンソーシアム (CONSEO) への登録について	赤松幸生	188
〈活動報告〉 UAV レーザ&写真測量講習会 活動報告 ～白河にて UAV 飛行デモ, レーザ&写真測量講習会を 2日間実施～	大谷仁志	190
〈活動報告〉 2024年 空間情報学講習会 開催報告	日本写真測量学会関西支部	193
〈活動報告〉 『第20回 若手技術者・研究者による技術研究発表会』開催報告	日本写真測量学会関西支部	195
〈活動報告〉 OHOW2024学生セミナー参加レポート	デルゴージュ デイディエ 海	201
〈文献抄録〉 ゼロからわかる IT ほんき入門+マンガ 生成 AI のなかみ	筒井駿吾	204
〈文献抄録〉 INVESTIGATION ON THE USE OF NeRF FOR HERITAGE 3D DENSE RECONSTRUCTION FOR INTERIOR SPACES	田中至道	205
〈会のうごき〉		207
〈投稿要領・執筆要領・原稿送付状〉		208

表紙説明：国土地理院は、最新の航空レーザ測量データを基に作成した基盤地図情報（数値標高モデル）1mメッシュ（標高）の提供を、令和5年11月30日に開始した。メッシュサイズ1mは、これまで提供してきた5mメッシュに比べて25倍、10mメッシュに比べて100倍の分解能を持ち、より細かな土地の状況を表すことができることから、更に精度の高いシミュレーションが可能となり、ハザードマップの浸水想定や土砂災害警戒箇所の抽出精度の向上などが期待される。本表紙画像は、新たに提供を開始した1mメッシュの標高データの細かさを視覚的に示すため、これまで提供されてきた5m及び10mメッシュの標高データと隣り合う場所で連続的に上段から下段へ並べて表示したものである。

本学会のホームページを開設いたしておりますのでご覧ください。

<https://www.jsprs.jp>

E-mail: office@jsprs.jp

編集委員

委員長	織田和夫	(アジア航測(株))
委員	石塚直樹	(農業・食品産業技術総合研究機構)
	上村治睦	(リモート・センシング技術センター)
	木寺幸司	(南海測量設計(株))
	窪田諭	(関西大学)
	白井直樹	(朝日航洋(株))
	高橋元気	(国際航業(株))
	高橋陪夫	(宇宙航空研究開発機構)
	近津博文	(東京電機大学)
	沼田洋一	(アジア航測(株))
	野口真弓	(国土地理院)
	藤野千和子	(日本写真測量学会)
	布施孝志	(東京大学)
	政春尋志	(元 東洋大学)
	吉野邦彦	(東京大学)
	李勇鶴	((株)パスコ)
	力丸厚	(長岡技術科学大学)